社会資本総合整備計画 中間評価書

計画の名	A 本田町における循環のみちの実現											
計画の期	間 令和05年度 ~ 令和09年度 (5年間)						重点配分対	象の該当				
交付対	象 幸田町											
計画の目	標 下水道の整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し	、良好な生活環境を創道	造する。									
全体事	業費(百万円) 合計(A+B+C+D)	100 A	100 B	0 C	0 D	0 効果促進	事業費の割合C/(A+B+C	(+D) 0 %				
			ai. -	画の成果目標(定量的指標)								
			HII	■の成末日倧 (足里191日倧)			定量的指標の現況値及び目標					
番号		定量的指標の定	養及び箟定式			当初現況値	中間目標値	最終目標値				
		7C3574 MV - 7C5	3776			R5当初	R6末	R9末				
1	下水道による北部処理分区の整備率を94%(R5)から10(, ,									
	北部処理分区の整備率					94%	100%	100%				
	整備済延長 (m) /計画延長 (m)											
2	下水道ストックマネジメント計画に基づき、管きょ等の点検・	調査延長を0%(R5)だ	いら100%(R9)に増加	させる。								
	管きょ等の点検・調査					0%	40%	100%				
	管きょ等の点検・調査済延長(m)/計画延長(m)											
	and the		A			lating to the latest to the la	Table B. L. German L					
	備考等		個別施設計画を含む -	国土強靱化を含む -	定住自立圏を含む -	連携中枢都市圏を含む	- 流域水循環計画を含む -	地域再生計画を含む -				

案件番号:

		事業	地域	交付	直接		ern.	AT 11.1 -	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業第	ミ施期!	間(年	度)	全体事業費	費用	個別施設計i
基幹事業 (大)	番号	種別	種別 対象	対象			種別 1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	R05 R0	06 R0	7 R08	R09	(百万円)	便益比	策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																
		備考																
水道事業		下水道	一般	幸田町	直接	幸田町	管渠(新設	北部処理分区	下水道管 L=100m	幸田町					80		_
	A07-001						汚水)											
		下水道	一般	幸田町	直接	幸田町	管渠 (改築	下水道ストックマネジメ	点検・調査 L=8,000	幸田町			-		20		策定済
	A07-002						汚水)		ント	m								
				N . N .														
		下水道ス	トック、	マネジメン	/ト計画				I		1.31			_				
											小計					100		
											合計					100		
								I										
			1			I		I	I		1					Г		
		1																

1 案件番号:

	中間評価
○中間評価の実施体制、実施時期	
中間評価の実施体制	中間評価の実施時期
幸田町で実施	令和6年度終了後(令和7年度)
	公表の方法
	幸田町のホームページに記載
○事業効果の発現状況	到了1.~~~
	計画していた北部処理分区の下水道整備が完了し、良好な生活環境の基盤が整った。 ストックマネジメント計画に基づく点検・調査を行い、その結果に基づいて補修を行うことで、中長期的な維持管理費の削減が 進んだ。
定量的指標に関連する	
交付対象事業の効果の発現状況	
定量的指標以外の交付対象事業の	
効果の発現状況(必要に応じて記述)	
○特記事項(今後の方針等)	
ストックマネジメント計画に基づき、	管路の点検・調査を行っていく。

○目:	○目標値の達成状況							
番号	目標値/	/実績値	目標値と実績値に差が出た要因					
	整備溶弧	長(m)/計画延長(i	m)					
1	h 19	100%						
	大限旭	100%						
	管きょ等	の点検・調査済延長(1	m) /計画延長 (m)					
2	中 間目標値	40%						
	中 間 実績値	40%						

案件番号:

